

6部

ご案内



1 // 10月新入生の方へ

10月新入生の方は、履修登録後、①レポート、②スクーリング、③科目修了試験のさまざまな手続きに慣れて学習をお進めいただくことが第一です。前号の『With』94号6部 p. 42～47、および『学習の手引き』 p. 2～21をまずお読みください。

何をしてもよいかわからない方は、スクーリングに参加されるのが一番です。本冊子4部や5部をお読みいただき、お申込みをお願いいたします。

また、11/9、12/8に仙台で学習ガイダンスを追加開催しますので、ご利用ください。

2 // 追加履修登録のご案内【有料】

●申込受付

受付期間 11/1～11/20必着

申込手続き 巻末の「追加履修登録用紙 送付申込書」と定額小為替1,000円を郵送（通信教育部窓口持参も可・窓口持参の場合は現金でも可）。

●申込受付後に行っていただく追加履修登録申請

登録期間 11/1～12/2必着

登録手続き 申込用紙が本学に到着後1週間以内に発送される「履修登録用紙（OCR）」「宅配便宛名ラベル」を返送

●追加履修による冬期スクーリングなどの受講希望者へ

・12/14～24の冬期スクーリングⅠ・11/18申込締切のオンデマンド・ス

クーリング15を追加履修登録で申込み方

「追加履修登録用紙 送付申込書」=11/10必着

「履修登録用紙 (OCR)」「宅配便宛名ラベル」=11/18必着

●諸注意

- (1) 『試験・スクーリング 情報ブック2013』のスクーリング開講予定をご覧ください、未履修科目で3/17までに開講されるスクーリングを受講希望の場合は、今回の追加履修登録をご利用ください。
- (2) 「追加履修登録用紙 送付申込書」送付後1週間たっても「履修登録用紙 (OCR)」「宅配便宛名ラベル」が届かない方は翌日に大至急ご連絡ください。
- (3) 「履修登録用紙 (OCR)」「宅配便宛名ラベル」を送付後10日間たっても超過履修費納入依頼書（請求のない方は教科書）が届かない方は翌日に大至急ご連絡ください。
- (4) 超過履修費を納入後2週間たっても教科書が届かない方は大至急ご連絡ください（ただし特講科目や教科書配本のない科目を除く）。
- (5) 超過履修費・授業料の請求がある方は、納入の時期によってはスクーリング受講日までに教科書が届くことをお約束はできません。
- (6) 正科生ですでに登録している科目をあわせた履修登録単位数が41単位以上になる場合は、超過履修費（1単位あたり5,000円）が必要です。科目等履修生の方も1単位あたり6,000円の授業料が必要です。その他追加履修登録にあたっては、『学習の手引き』1章の注意点や、お送りする履修登録用紙に同封の手紙を熟読したうえで、お申込みください。
- (7) 10月生科目等履修生の方は、下記の点にご注意ください。

《平成20年度以前入学者》

今回追加履修登録する科目も、平成26年3月末までに学習を終える必要があります。

《平成21年度以降入学者》

今回追加履修登録する科目も、平成26年8月末までに学習を終える必要があります。

- (8) 超過履修費、科目等履修生授業料の納入最終期限は12/15です。科目等履修生の方は授業料納入後の履修登録となりますので、追加履修登録科目でスクーリングを申込み科目がある場合、スクーリングの申込締切日以前に納入をしてください。
- (9) 年度はじめに送付した「履修登録用紙」「宅配便宛名ラベル」を返送せず所持している方は、今回の追加履修登録手続きをしなくても、1・2月を除く任意の時期に履修登録ができます。

3 過去のスクーリング受講者に対する「別レポート」配付【有料】

「別レポート」実施科目の25年9月以前のスクーリング受講者に対する「別レポート未提出者・不合格者」への配付を募ります（希望者のみ。郵送用は有料。webでの解答は無料）。

制度の概要・対象科目 『学習の手引き』2013年版 p. 8～9、2009-2011★版または2002-2008◆版 p. 6～7

希望者は申込みが必要です。また、今回申込んだ科目の「別レポート」は、下記一定期間内のみ提出が可能です。

- (1) 申込方法 ①②を下記申込期間内に東北福祉大学 通信教育部あて送付してください。

①申込用紙（巻末の専用用紙）

②郵送用別レポート再発行手数料分の定額小為替（郵送用1科目あたり1,000円。通信教育部窓口持参の場合は現金でも可）

※web用のみ申込みの場合は無料。

- (2) 申込期間 11/1～11/25必着
- (3) 別レポート用紙の発送 12/3(予定)
- ※ web用で申込んだ方に郵送ではご連絡をいたしません、12/3から閲覧・解答が可能なようにいたします。
- ※ 12/6までに郵送用を申込んだ科目の別レポートが届かない方は、至急通信教育部までお申し出ください。
- (4) 別レポート提出受付期間 12/3～2014.1/10必着
- (5) 注意点
- ① 実施する対象科目で今年9月以前のスクーリングを受講しスクーリング試験を受けた方のみ申込みができます。
 - ② 該当課題が合格済み、または提出済みで添削中の場合は申込みできません。
 - ③ 提出上の注意点は、『学習の手引き』2013年版 p. 8～9, 2009-2011★版または2002-2008◆版 p. 6～7, web版の場合は『学習の手引き』10章をよくお読みいただき、不明点はお問合せください。
 - ④ 休学中の方は、お申込みできません。
 - ⑤ 次回の別レポート申込は『With』6月号でご案内の予定です。次回も今回と同じ条件で同じ科目の申込みを募る予定です。

4 スクーリング・科目修了試験追加連絡

●昼食時食堂の営業について

11/2～4, 11/9・10, 11/30・12/1, 12/7, 12/14・15, 12/21は国見キャンパス「学生食堂」または「風土」が開店予定です。11/16・17, 12/14・15はステーションキャンパス館「ふるさと」が開店予定です。ご利用ください。

●インフルエンザ様症状の方へのお願い

インフルエンザの流行は現時点では沈静化しているようですが、① 37.5℃以上の発熱のある方、②鼻水・鼻づまり・のどの痛み・せきなどインフルエンザ初期と類似の症状のある方、③ご家族や同僚など5日以内に接触をした方でインフルエンザと診断された方がいらっしゃる場合は、スクーリングや科目修了試験など学校行事へのご参加をご遠慮ください。

●「特別警報」発令時のスクーリング・科目修了試験について

スクーリング・科目修了試験は中止すると影響が大きいため、原則は天候にかかわらず実施いたします。ただし、数十年に一度の災害が予想される「特別警報」がスクーリング・科目修了試験実施都市（都道府県）で発令された場合、その他外出すると生命の危険があると判断される場合は、スクーリング・科目修了試験が原則中止となります。

その場合は、通信教育部ホームページ、またはそこから閲覧可能のTwitter：<http://twitter.com/tfutsu> で速報提供を行います。

5 / スクーリング受講者専用別レポートの web上での解答について

●スクーリング受講者専用「別レポート」の制度・実施科目

『学習の手引き』2013年版 p. 8～9、2009-2011★版または2002-2008◆版 p. 6～7 参照。

- ・会場スクーリングの「別レポート」は、①印刷されたレポートで解答する形式と②web（TFUオンデマンド）で解答する形式があります。
- ・印刷されたレポートの締切は原則が受講後1カ月後必着ですが、web（TFUオンデマンド）で解答する科目と締切は下表のとおりです（成績登録を早めに行う関係で受講約2週間後が締切となります）。

●web別レポートの利用上の注意・解答方法

『学習の手引き』10章Ⅱ「スクーリング受講者専用別レポートの解答」、10章Ⅵ「TFUオンデマンドの使用法(2)」参照。

●会場スクーリングのweb別レポートの解答可能期間

新規で「ケアマネジメント論」の1・2単位めが別レポート課題となりました。

■秋期スクーリングⅡ（追加）

科目名	対象スクーリング	解答可能期間	評価登録日
ケアマネジメント論	10/25～27 仙台	10/24～11/11	11/14

■秋期スクーリングⅢ

科目名	対象スクーリング	解答可能期間	評価登録日
社会調査の基礎 VTR + 社会福祉援助技術論Ⅱ VTR	11/2・3 新潟	10/31～11/18	11/21
児童(・家庭)福祉論	11/2～4 仙台		
社会福祉原論	11/2～4 東京	10/31～11/18	11/21
社会福祉法制	11/2～4 仙台		
精神保健福祉の制度 + 精神保健福祉論Ⅲ	11/9・10 仙台	11/7～25	11/28
福祉法学 VTR	11/16・17 札幌	11/14～12/2	12/5
高齢者福祉論	11/16・17 東京		
社会調査の基礎 VTR + 社会福祉援助技術論Ⅱ VTR	11/16・17 仙台		

■秋期スクーリングⅣ

科目名	対象スクーリング	解答可能期間	評価登録日
社会調査の基礎 VTR + 社会福祉援助技術論Ⅱ VTR	11/30・12/1 札幌	11/28～12/16	12/19
福祉心理学 VTR	11/30・12/1 仙台		
公的扶助論	12/7・8 東京	12/5～18	12/20

●オンデマンド・スクーリングのweb別レポートの解答可能期間

『試験・スクーリング 情報ブック2013』3部参照

6 レポート学習のアドバイスのweb視聴について

レポート学習に取り組むにあたっての担当教員によるアドバイスが、TFUオンデマンド上で視聴が可能です。

左上「セミナー」を押して出てくる「レポートアドバイス(社会福祉編)」または「レポートアドバイス(福祉心理編)」などをクリックすると視聴できる科目名が出てきます。

10/22現在視聴できる科目はごくわずかですが、今後順次増やしていきます。

なお、レポートの執筆にあたっては、『レポート課題集』のアドバイスも必ずお読みください。

●レポートアドバイス(社会福祉編)

社会福祉援助技術総論 保健医療サービス論

●レポートアドバイス(福祉心理編)

認知心理学

●学習ガイダンス

レポートの書き方ガイダンス(一般的な書き方)

7 レポート学習会のご案内

レポートの書き方がよくわからない、レポートを書き出すきっかけがほしいなどという方のために、「レポート学習会」を実施します。レポートの正解を教えるものではなく、通信教育部助教や職員および卒業生がレポートを作成する具体的な進め方や課題に取り組む視点をアドバイスしたり、ご質問にお答えする内容となっています。

卒業生の方のご都合が悪くなることも考えられるため、当日のスクーリング受講者以外の参加は、『学習の手引き』巻末様式14などを利用し、ご予約いただければ幸いです。

【仙台】

11月3日(日) 17:40～18:30 東北福祉大学「児童・家庭福祉論」の教室
レポートの書き方～「福祉社会学」1単位めを題材として

12月1日(日) 14:40～15:30 東北福祉大学 マルチメディア教室
レポートの書き方～「福祉心理学」1単位めを題材として

8 「福祉心理学科 卒業研究ガイダンス」 開催のお知らせ

3年生以上で平成26年度に「福祉心理学科」で「卒業研究」に取り組む予定の方を対象とした「福祉心理学科 卒業研究ガイダンス」を下記の要領で実施いたします。

● 1回めガイダンス (VTR = 全般的な留意点)

12/7 17:40～18:30 1号館3階130教室にて

申込みは不要 『レポート課題集 (心理・教職編)』 p.127参照。

1回めガイダンスは、オンデマンド・スクーリングの要領で自宅のバ

ソコンで視聴することができます。

●2回めガイダンス（個別相談＝ある程度取り組んでみたいテーマをお持ちの方が、指導を希望する教員と相談する機会）

12／1～24で教員の都合のつく時間

場所 東北福祉大学 2号館4階集団実験室1など

予約・申込み制（申込締切日：11／5必着厳守 連絡予定日：11／19

申込方法は『レポート課題集（心理・教職編）』p.127～128参照）。

希望日・時間はできるだけ多くの候補をあげてください。上記期間内
が難しい場合は付近の別日程をあげていただいても結構です。

※メールによる申込先 ua@tfu-mail.tfu.ac.jp

※2回めガイダンス（個別相談）は次回3／1～24（申込締切日2／3必着）に行う予定です。未受講で来年4月に福祉心理学科で「卒業研究」を申込みの方は、今回か3月に「2回めガイダンス」を受講してください。

9 発送物の未着申立て期間について

通信教育による学習は、郵便物が円滑に届いていることを確認しないと成り立たないシステムであると考えられます。年に4～5件程度ですが、「学生の方は提出した／通信教育部には届いていない」などというケースがございます。そのため、下記のような対応をとらせていただいております。

●通信教育部からの発送物について

- ・『With』（96号＝12／10、97号＝1／30、98号＝3／20発送予定）＝発行日から5日たっても届かない場合は至急ご連絡ください。
- ・スクーリング 納入依頼書／科目修了試験 受験許可証
『With』記載の到着予定日までに届かない場合は1～2日以内にご連絡

ください。

- ・その他 『With』 や 『学習の手引き』 記載の送付予定日から5日たっても届かない場合は至急ご連絡ください。

●学生の方々からの提出物について

- ・スクーリング・科目修了試験申込ハガキ 上記納入依頼書・受験許可証の到着で受領を確認していただくこととしています。
- ・レポート レポートが未着の場合は、コピーを提出いただきますので、控えを残しておいてください（『レポート課題集（社会福祉編）』p. 8参照）。
- ・実習・演習申込など 『With』 などに記載の連絡予定日を5日すぎても連絡が届かない場合は至急ご連絡ください。

10 試験結果ほか発送予定

9月科目修了試験結果 10/2 発送済

10月科目修了試験結果 11/27 発送予定

夏期スクーリングⅤ（8/30～9/8）試験結果 9/26 発送済

秋期スクーリングⅠ（9/14～10/7）試験結果 11/7 発送予定

9/20試験締切分のオンデマンド・スクーリング10試験結果

10/3 発送済

10月生・履修状況票 10/18までに発送済

特講・心理4（スクール・カウンセリング）教科書・受講許可証

入金者に10/11～22 発送済

11 レポート添削の状況について

10/22現在、「禅のこころ」「生命の科学」「福祉と生活」「社会福祉援助技術論A・B」「社会調査の基礎」「社会福祉援助技術演習B・C」「精神保健学」「精神科リハビリテーション学」「精神医学」「統計情報を見る眼」「精神保健福祉のサービス」「社会福祉援助技術実習指導B」「生涯発達心理学」「心理学実験Ⅱ」「心理学研究法Ⅰ・Ⅱ」「教育心理学」「老年心理学」「障害児の心理」のレポート添削が1カ月以上遅延しております。申し訳ございませんが、添削終了までしばらくお待ちください。

その他の科目では1カ月以上遅延している科目はございません。9/19午前までに出了されたレポートで未返却の科目がございましたら、通信教育部事務室にご連絡ください。

12 通学課程への転籍について

通信教育部から通学課程への2・3年次編入学などによる転籍を希望する方は、11/9または3/1の編入学試験を受験して合格することが必要です（出願期間10/25～11/1または2/12～20）。編入学試験の募集要項は、東北福祉大学 入試センターまで取りに来ていただくか、郵送を希望する方は「通学課程の編入学試験の要項希望」であることを明記して通信教育部にお申込みください（無料）。

13 通信制大学院 出願受付中

通信制大学院の第1期出願を11/20まで受付中です（試験日11/30）。また、第2期出願期間は来年1/20～2/19です（試験日来年3/1）。通信制大学院の募集要項は、無料配布中です。通信教育部事務室窓口でお受けとりいただくか、またはお電話でご請求ください。

14 平成26年度 通信教育部の募集について

平成26年度通信教育部の募集要項は、12/10配付開始予定です。また、出願受付期間は4月生1/6～4/19です。募集要項は無料でお送りします。通信教育部に関心のある方には、どうぞご紹介ください。

実務3年以上有する幼稚園教諭免許状・保育士資格のいずれか一方しか持たない方が、もう片方の免許状・資格を取得するための特例講座（8単位・5年限り）の募集案内も、募集要項の「科目等履修生」の部分にくわしく書かれています（来年度まで在籍している方がこの特例講座を受講する場合は、来年度の履修登録で受講可能ですので、再入学の必要はありません。今後の『With』などをご覧ください）。

15 平成26年度以降の社会福祉士 取得希望者へのお知らせ

すでに『With』93号ほかでご案内したとおり、平成26年度以降下記の変更を予定しております。

1 体験学習の有料化＝来年4月～

平成26年4／1以降体験学習実施の場合は、有料（3日間5,000円）になります（平成20年度以前入学者も含む）。有料化を希望しない方は、26年3／31までの受講をお奨めします。

※新カリキュラムになり、「実習」の一部としての位置づけが強まり、施設への謝礼金が必要になっているためです。

※すでに有料で体験学習を受け入れている施設・機関もあります。

2 平成20年度以前入学者の実習事前事後指導＝平成27年4月～

旧カリキュラム（平成20年度以前入学者）の実習指導について、27年度以降は新カリキュラムに合わせたスクーリング受講が必要になり、スクーリング受講料もアップになります。

※新カリキュラム受講が一般的になり、「事前・事後指導」の不足が問題とされているためです。

なお、すでにお知らせのとおり、平成20年度以前入学者にのみ認められている8月末実習申込みは、来年8月までのみ認められ、平成27年度からは9／15の年1回になります。

3 平成26年度以降入学者の社会福祉援助技術実習費の変更＝来年4月～

現在の在学者の社会福祉援助技術実習費の変更＝平成31年4月～

平成26年度以降入学者の社会福祉援助技術実習費は現在の在籍者が80,000円のところ、110,000円になります。平成26年度以降、再入学し科目等履修生として実習を受講する方は、改定後の金額が適用されます。

なお、この変更にともない、現在在学中の方も約6年後の平成31年度以降の実習受講者については、110,000円になります。

※新カリキュラム実習が一般的になり、一部地域で実習委託費が上昇しています。また、今後もそのことが想定され、実習巡回指導・帰校指導にかかわる大学の負担が大きいためです。

16

平成26年度スクーリング・科目
修了試験実施予定

現時点で平成26年度のスクーリング開講予定がほぼ決まっているものは、下記の科目のみです。変更の可能性がありますので、ご了承ください。10月生の方は来年9/13以降のスクーリングは来年度の履修登録を早く行えば今年度履修していなくても受講可能です。

〈社会福祉系科目〉

- 福祉心理学 仙台 6/21・22 他会場未定
- 社会福祉原論 仙台 8/10ごろの3日間 札幌・東京でも開講
青森で6/15・7/5・6にビデオスクーリング開講予定
- 公的扶助論 仙台 4/26・27 札幌 8/2・3
盛岡で4/5・6にビデオスクーリング開講予定
- 社会保障論 仙台 9月ごろ 東京 12月ごろ
- 福祉行財政と福祉計画 仙台 5月下旬 東京 10/4・5
- 福祉社会学 仙台 11/1～3 札幌 7/19～21
- 社会福祉援助技術総論 仙台 5/3～5 他会場未定
- 社会福祉援助技術論A・B 仙台 8/2～4 札幌 9/13～15

〈心理系科目〉

- 心理学実験Ⅰ 仙台 8/16～19 札幌 11/1～3
- 心理学実験Ⅱ 仙台 8/8～11 新潟 8/29～31
- 心理学研究法Ⅱ 仙台 8/12・13 2015. 3/7・8
- 心理学概論 東京 7/19～21 仙台 10/11～13
- 福祉心理学 仙台 6/21・22 他会場未定
- 心理アセスメント 仙台 12/20・21
- カウンセリングⅠ 仙台 未定 札幌 2015. 1/24・25
- 心理療法 仙台 7/19～21

認知心理学	仙台	9/13~15
社会心理学	仙台	5月下旬
教育心理学	仙台	9/20・21
人格心理学	仙台	8/20~22
臨床心理学	仙台	9/20~22
生涯発達心理学	仙台	5/3~5
児童青年心理学	新潟で開講予定（仙台は27年度）	

〈特別支援教育関連科目〉

障害者教育総論	6/7・8
障害者(児)教育実習の事前指導	8/2・3 2015. 3/28・29を予定
特別支援教育支援員概論	5/31・6/1
重複障害教育総論	仙台 8/3・4
肢体不自由教育	仙台 2015. 3/26・27

〈科目修了試験〉

5/10・11 6/14・15 7/26・27 9/6・7 10/25・26を
 予定（以降未定）

その他のスクーリング開講予定は、現時点では未定です。

17 9月卒業者卒業証書授与式を行いました

平成25年9月卒業者に対する卒業証書授与式を9/28に行いました。通信教育部長寺下明教授より、ひとりひとりに学位記（卒業証書）が手渡されたあと、ご参加の7名の皆様から一言ずつこれまでの想いをお話いただきました。レポートは苦しかったという方、楽しかったという方それぞれでした。9月卒業者は63名で、内訳は下記のとおりでした。

- ・社会福祉学科48名 福祉心理学科15名
- ・4年次29名 5年次14名 6年次7名 7年次2名
8年次3名 9年次4名 10年次4名
- ・1年次入学13名 2年次編入学2名 3年次編入学48名
- ・20歳代5名 30歳代19名 40歳代22名 50歳代11名 60歳代5名
70歳代1名
- ・男21名 女42名
- ・北海道10名 青森2名 岩手6名 宮城14名 秋田4名 山形6名
福島2名 茨城2名 埼玉1名 千葉2名 東京3名 神奈川5名
新潟3名 愛知1名 兵庫1名 大分1名

18 その他のご案内

- (1) 「TFU オンデマンド」のアドレスがサーバー更新のため10/10より
<http://www2.netrecorder.jp/tfu/login> から
<http://www3.netrecorder.jp/tfu/login> に変更になりました。お気に入りなどに登録している方は変更をお願いいたします。
- (2) 繰り返しご案内しておりますが、平成24年度まで使用していたメールアドレスで@以下がtsukyo.tfu.ac.jpへメールを送付いただいても大学には届きません。現行の@以下がtfu-mail.tfu.ac.jpのアドレスへの送信をお願いいたします。なお、メールを送信して5日以上たっても返信がない場合は、あらためてメールを再送いただければ幸いです。
- (3) 消費税率アップにともなう授業料の上昇はありません（実習費の変動については本冊子p.56参照）。
- (4) 下記の科目の教科書が平成26年度から改訂などの予定です。
福祉社会学 社会福祉原論 福祉行財政と福祉計画 保健医療サービ

ス論 福祉法学 社会福祉援助技術実習指導 生活行動と人体 精神保健福祉論Ⅰ・Ⅱ 精神保健福祉の理論 精神保健福祉のサービス 精神保健福祉援助技術総論Ⅰ・Ⅱ
精神保健福祉援助技術各論 精神医学 精神保健学 精神保健福祉援助演習 精神保健福祉援助実習

「肢体不自由教育」の教科書訂正箇所

「肢体不自由教育」の教科書（『肢体不自由教育の基本とその展開』）に訂正がありました。初版第5刷（2013年2月25日発行）より前の版（4刷以前）を使っている方は以下の部分について確認し、訂正しておいてください（第5刷以降所持の方も最後の8については訂正のこと）。

1 p. 46 ① 教育課程の類型

現行の学習指導要領で、「外国語活動」が新たに領域に設定されたため、枠で囲まれた部分に一部変更がありますので、枠内の全文を示します。

- | |
|--|
| <p>①小・中・高等学校の各教科等による教育課程：
各教科（高等部は各教科・科目）、道徳、外国語活動（小学部のみ）、総合的な学習の時間、特別活動、自立活動。</p> <p>②小・中・高等学校の各教科の下学年（下学部）代替等による教育課程：
各教科（下学年又は下学部、高等部は各教科・科目）、道徳、外国語活動（小学部のみ）、総合的な学習の時間、特別活動、自立活動。</p> <p>③特別支援学校（知的障害）の各教科の代替による教育課程：
領域別、教科別の指導（特別支援学校〈知的障害〉各教科、道徳、総合的な学習の時間〈小学部は除く〉、特別活動、自立活動）／領域・教科を合わせた指導（例えば、日常生活の指導、遊びの指導、生活単元学習、作業学習）。</p> <p>④自立活動を主として指導する教育課程：
各教科・道徳・外国語活動（小学部のみ）・特別活動の一部に、又は各教科・外国語活動（小学部のみ）・総合的な学習の時間に替えて、自立活動を主とする指導（例えば、領域・教科を合わせた指導－生活活動の指導、遊び活動の指導、課題活動の指導）。</p> <p>※道徳は、小・中学部のみ領域。</p> |
|--|

2 p. 49下から4行目から

“障害に基づく種々の困難に対する改善を図るための指導です。”を“障害による学習上または生活上の困難に対する主体的に改善を図るための指導です。”に訂正。

3 p. 50上から4行目から

“5つの内容の区分（①健康の保持，②心理的な安定，③環境の把握，④身体
の動き（→「用語解説」），⑤コミュニケーション）から，”を“6つの内容
の区分（①健康の保持，②心理的な安定，③人間関係の形成，④環境の把握，
⑤身体
の動き（→「用語解説」），⑥コミュニケーション）から，”に訂正。

4 p. 52 (2) 個別の指導計画

1行目冒頭から3行目3文字まで〔個別の指導計画は，…しかし，〕まで削除し，以下の“ ”内の文章に差し替え。

“個別の指導計画は，平成21年告示の「特別支援学校学習指導要領」に基づき，各教科等の指導にあたって作成することとなっています。今までも，”

5 p. 66

最初の行“する」とあらためられました”の後に以下を挿入。

“（注：平成21年の改訂により「障害による学習上又は生活上の困難」となった。）”

6 p. 67

1行目から2行目に渡る“5つの区分（従来の柱）22項目に改められました”の後に以下を挿入。

“（平成21年の改訂により，「人間関係の形成」が加わり，6つの区分，26項目となった。）”

7 p. 251右 用語解説の「個別の指導計画」の部分

3行目後2字目からの〔学習指導要領（平成11年告示）では，自立活動の指導と重複障害者の指導において，この計画を作成することが明記された。〕を削除し，以下の“ ”内の文章に差し替え。

“特別支援学校学習指導要領（平成21年告示）では，特別支援学校のすべての指導について，この計画を作成することが明記された。”

8 p. 259左 用語解説の「養護・訓練」の部分

後ろから3行目最後の字からの〔もって心身の調和的な基盤を培うこと〕を削除し，以下の“ ”内の文章に差し替え。

“もって心身の調和的発達の基盤を培うこと”

※この差し替え文については，すべての版を訂正してください。